

令和7年度第12回 学院等（すずかけ台地区）安全衛生委員会議事要録

日 時 令和8年3月18日（水） 10:30～11:37

開催方法 Web(Zoom 使用)

出席者 柘植委員長、平山副委員長、石曾根、高安、高橋（章）、角嶋、久方、室町、高橋（史）、野崎、酒井、田中、長内、伴の各委員

オブザーバー：中村、沖野、有山、土屋、今野、森田、林、福田、船橋

庶務：井上、鈴木

配布資料

- 資料 1-1 令和7年度第12回すずかけ台地区安全衛生委員会議事次第
- 資料 1-2 研究課題:ALC パネル外壁の縦壁挿入筋構法の判別方法に関する研究
- 資料 1-3-1 産業医職場巡視報告書（フロンティア材料研究所 笹川研究室）
- 資料 1-3-2 産業医職場巡視報告書（フロンティア材料研究所 陳研究室）
- 資料 1-4 対策（改善）結果報告書
- 資料 1-5 実験室等における事故事例について
- 資料 1-6 令和7年度ストレスチェック集計結果概要
- 資料 1-7 令和8年度横浜地区安全衛生委員会開催日程（案）
- 資料 2 安全管理担当者活動報告および今後の活動方針（3月～5月）
- 資料 3 令和8年度学院等（横浜地区）安全衛生委員会名簿
- 資料 4 令和8年度学院等（横浜地区）安全衛生委員会開催日程（案）
- 資料 5 有資格者一覧
- 資料 6-1 すずかけサイエンスデー研究室公開・模擬店手順書（工学院山口研）
- 資料 6-2 すずかけサイエンスデー研究室公開・模擬店手順書（工学院荒井研）
- 資料 6-3 すずかけサイエンスデー研究室公開・模擬店手順書（工学院中谷研）
- 資料 6-2 すずかけサイエンスデー研究室公開・模擬店手順書（物質理工学院中田研）
- 資料 6-2 すずかけサイエンスデー研究室公開・模擬店手順書（情報理工学院吉村研）
- 資料 6-2 すずかけサイエンスデー研究室公開・模擬店手順書（環境・社会理工学院浅輪研）
- 資料 7 事故・災害等発生報告書（速報）
- 資料 8-1 対策（改善）結果報告書（物質理工学院 児島研）
- 資料 8-2 対策（改善）結果報告書（物質理工学院 富田研）
- 資料 9 年度末における実験室の安全確保について
- 資料 10 2025年度分「特別管理物質及びがん原生物質の個人作業記録」に提出について
- 資料 11 化学物質を要因とした爆発事故に関する情報共有について

1. 前回議事要録（案）の確認

令和7年度第11回学院等（すずかけ台地区）安全衛生委員会議事要録（案）を確認した結果承認された。

2. 系選出委員による安全点検結果報告について

系選出委員より、前月（2月）分の安全点検結果について報告があった

3. すずかけ台地区安全衛生委員会報告(3/6Web開催)について

資料1-1～7に基づき、以下の報告があった。

(1) 審議事項

①ALC パネル外壁のモックアップの設置について

すずかけ台地区安全衛生委員会にて審議の結果承認。

(2) 報告事項

①すずかけ台地区各部局安全衛生委員会開催状況（2月開催）について

②産業医による職場巡視結果について

③改善結果報告書について

④実験室等における事故事例について

⑤令和7年度ストレスチェック実施報告について

(3) その他

①令和8年度横浜地区安全衛生委員会開催日程について

4. 安全管理室の活動報告及び今後の活動予定について

井上室員より、資料2に基づき、安全管理室の活動報告及び今後の活動予定と年間の事故件数について報告があった。

5. 令和8年度学院等安全衛生委員会について

柘植委員長より、資料3に基づき、来年度の委員会名簿について報告があり、建物管理主任（オブザーバー）も交代があるところは学院等安全管理室まで連絡をする旨、依頼があった。

6. 令和8年度学院等安全衛生委員会開催日程（案）について

柘植委員長より、資料4に基づき、令和8年度本員会の開催日程（案）について説明があり、意見交換の結果、開始時間も含め、原案通り承認した。

7. 資格取得助成について

柘植委員長より、資料5に基づき、令和7年度の資格取得について報告があり、来年度も積極的に資格取得を進め、対象者がいる場合には学院等安全管理室まで連絡をするよう依頼があった。

8. 2026SSD リスクアセスメントについて

井上室員より、資料6-1～6に基づき、研究室公開・模擬店参加予定研究室について説明があり、審議の結果、すべてを承認した。

9. その他

(1) 事故報告

柘植委員長より、資料7に基づき、本事故について報告があった。

(2) 産業医巡視の改善報告について

井上室員より、資料8-1～2に基づき、説明があり、改善済みとして大学へ提出すること

した。

(3) 年度末における実験室の安全確保について

柘植委員長より、資料 9 に基づき、年度末のかたづけ時等の安全確保について注意喚起を行った。

(4) 特別管理物質及びがん原生物質の個人作業記録の一括管理について

井上室員より、資料 10 に基づき、本通知について説明があった。

(5) 化学物質を要因とした爆発事故に関する情報共有

井上室員より、資料 11 に基づき、本情報について説明があった。

10. 令和 8 年度学院等安全衛生委員会に向けて意見交換

本会議の最終回にあたり、出席者全員で意見交換を行い、下記のような意見があった。

- ・大岡山とすずかけ台での違いを実感した。
- ・複数キャンパスをまたぐ研究室が今後は多くなりそう。
- ・安全点検や産業医巡視等で複数の研究室を実際に見ることができてよかった。
- ・事故などの問題が発生した際のスムーズな連絡体制の構築が今後の課題。
- ・本員会の内容を系、学院で報告は行っているが、系などからのフィードバックが不足していたかも。
- ・事故を「0」に近づけることは大事だが、今後はキャンパス全体の快適さなどにも着目し、「よりよく」なるような議論もあってもよいのでは。
- ・衛生管理の観点から、廃棄物集積場所としてダストピット、および古紙倉庫等の新設・移転を実施した。

以上

次回委員会開催 4 月 15 日（水） 10：30～ ZOOM 開催